公民館だより

催し物案内

第8回月潟駅伝大会

第8回月潟駅伝大会を左記のとおり開催します。

○期日　平成5年8月22日(日)
○コース　村内一周　六区間
○参加チーム
・小学生チーム（五年生以上）
・中学生チーム
・村内一般
・村外一般
○参加費　当日徴収します。（金額は未定）
※小・中学生チームは不用
○参加申し込み
月潟村公民館大会事務局に所定の申し込み書を提出して下さい。

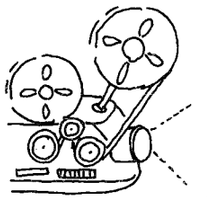
幼児家庭教育学級

日時　平成5年7月16日(金)
会場　農村環境改善センター
内容　「しつけ(1)」
講師　幼児期に必要なしつけ
沼垂幼稚園々長　石黒　三枝子先生

映写機操作の資格を取って子どもたちに映写会を

16㎜映写機操作技術認定講習会を左記のとおり開催します。
※受講することにより操作資格の認定を受けられ、16㎜フイルムや映写機を公民館や視聴覚ライブラリーから借りられ、子ども達のために映写会を開くことができます。

○期日　平成5年7月24日(土)
○時間　午前9時～午後4時
○内容・16㎜映写機の構造と原理
・16㎜映写機の操作
・16㎜映写機の学科、実技検定
○定員　15名
○経費　テキスト代400円
○申し込み
7月19日(月)までに教育委員会へ連絡下さい。
（☎3755－3001）



月寿大学 ―7月―

日時　平成5年7月20日(火)
午後1時～2時30分
会場　月寿荘
内容　「痴呆の予防、生き生き人生」
講師　シルバー相談センター相談員
青梅　美佐保　先生

中学生野球・バレーボール大会

期日　平成5年8月24日(火)
会場　黒埼町体育館、野球場
※応援をよろしく!!

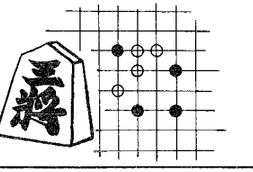
＝お知らせ＝ 遠乗りサイクリングは延期！

6月27日のサイクリングは天候に不安があったため、9月に延期することになりました。よろしくお願いします。

月潟村名人戦 囲碁・将棋大会

村民囲碁・将棋大会を左記により開催いたします。

期日　平成5年8月22日(日)
午後9時（4時終了）
会場　就業改善センター
参加対象　村民及び村出身者
参加費　一人　600円
※参加申し込みは、8月10日までに月潟村公民館又は地区役員にして下さい。



新刊図書案内

今月は、学校が夏休みになりますので、子ども向けの本が多くなりました。
子ども達に大いに利用していただきたいと思います。

◇14ひきのシリーズ（幼・小低向）
◇よい絵本　全24巻（幼・小向）
◇母と子のお話の本　全7巻（幼・小低向）
◇こども世界名作童話　全20巻（小低・中向）
◇五味太郎のおはなし絵本　全8巻（幼・小低向）

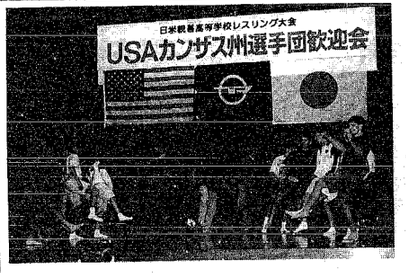
喜多方・柳津の文化に満喫

＝村文化財視察＝

村文化財視察が7月4日、総勢44名が参加して行われました。
この文化財視察は、公民館が主体となって、生涯学習の一つとして優れた芸術文化に接する機会を得て、文化知識を広げてもらおうと、毎年実施しているものです。
今回のコースは、福島県の喜多方と柳津方面を探索しました。喜多方は蔵のまち、ラーメンで有名なところで、ここでは、鎌倉初期前に建てられたと言われる国の重要文化財に指定された新宮熊野神社の「長床」、蔵を利用して造られた「甲斐本家蔵座敷」を訪れました。
この蔵座敷は、大正6年から工事に入り7ケ年間の歳月をかけ、材料は紫檀、黒檀、タガヤ、サンなどの銘木が使われ、シャンデリヤ、大理石の風呂など豪華な建物で、ちなみに今のお金に換算すると約20億円の総工費と聞きビックリギョウテン、ラーメンを味わうことなく次の目的地へ。
柳津より只見町方面へと足を延ばしたところには、三島町にある西隆寺の乙女二十三観音さまが一行を心あたたかく迎えてくれました。
観音さまはあなた自身ですとの和尚さんの気持ちを込めて、白河市在住の19歳、21歳の姉妹の手で彫られた三十三体の石仏からは、やさしく、温かい笑みが漂い、いつまでも、いつまでも心の奥に焼きついたような感じで後にしました。
最後は柳津に戻り、日本三大虚空蔵尊の一つである福満虚空蔵尊の総ケヤキの白木造りで荘厳な建築物に目を奪れつつ帰路に着きました。

第32回 日米親善高等学校レスリング大会開催される

第32回日米親善高等学校レスリング新潟・月潟大会が、日本アマチュアレスリング協会、県高等学校体育連盟主催、県・月潟村共催により6月26日、午後1時月潟村農村環境改善センターで開催されました。
日米高校生が練習の成果を競いあい、交歓を深めていく目的で、毎年行われているものです。
今回はカンザス州選抜チームを迎え、月潟村出身選手を含む県内高校選抜チームと13試合が行われました。
カンザス選抜チームは監督・コーチを含む16名、25日午後、長野県より新潟入り、そのまま役場庁舎を訪れ、金子村長を表敬訪問、村長より激励を受け、選手団は地元月潟と新飯田の選手家庭にホームステイしながら試合に臨みました。
27日、午前中は月潟中学校生徒との交歓会を行い、午後より試合、開会式では、月潟中学校吹奏楽部による両国歌の演奏、高体連会長、金子村長、和平議長、カンザス州チーム監督らがあいさつ、月潟村の角兵衛獅子人形をプレゼントし、50㎏級から88㎏級まで、8階級、13試合の熱戦を繰り広げられました。



新潟選抜チームは、本村出身の間嶋昭（巻農50㎏級）小山康成（巻農68㎏級）青柳嘉洋（巻農74㎏級）を含む13名。会場には月潟小学校6年生、中学生約230名を含む村民ら400名が試合を観戦し、一試合終るごとに盛んに拍手を送っていました。
試合はアメリカチームに州チャンピオン2名、これに対し県選抜はインターハイ出場権をもつ選手を中心に13名で臨みましたが、軽量級で善戦し重量級で星を落とし5勝8敗で敗れてしまいました。
試合後は農村環境改善センターで歓迎レセプションが開かれアトラクションに月潟太鼓、月潟小唄の披露、日米高校生同志でゲームも飛び出しなごやかに交流を深めていました。アメリカ選手団一行は27日観光及び新潟市内でショッピングをして、28日(月)に次の開催地、福島県田島町へ出発しました。